

会 議 録

(7-1)

会議の名称		令和5年度 第3回春日部市健康づくり審議会	
開催日時		令和6年1月30日（火）	開 会 午後1時30分
			閉 会 午後2時32分
開催場所		春日部市役所 3階 会議室301	
議長(会長等)氏名		代理：中村靖史	
出席者	委員氏名	(出席人数：8人)	
		中村靖史、村田睦剛、渡部潤一、宮武佐治子、樋口京子、鈴木由美、三ノ輪テル子、坂牧光義	
	説明者 その他	(出席人数：2人)	
		健康課健康づくり担当課長兼保健センター所長 桑原隆	
		健康課健康づくり担当主幹 前田千恵	
	事務局	(出席人数：5人)	
		健康保険部長 折原章哲	
		健康保険部次長（兼）健康課長 松本英彦	
		健康課健康づくり担当主査 篠原栄理子	
		健康課健康づくり担当 町田恵美	
		健康課健康づくり担当 井上裕子	
	集計委託会社	サーベイリサーチセンター 石塚敦	
		サーベイリサーチセンター 根本大輔	
		サーベイリサーチセンター 根本さとみ	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		議事（全て公開） 1 開会 2 副会長あいさつ 3 会議の公開について 4 議事 「春日部市市民生活習慣実態調査（アンケート調査）」結果報告について 5 その他 6 閉会	

一部公開・非公開の場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：
配布資料	資料1 春日部市健康づくり推進審議会委員名簿 資料2 春日部市市民生活習慣実態調査 報告書（案） 資料3 春日部市市民生活習慣実態調査 報告書（案）より調査結果抜粋 会議次第 追加資料 計画目標値達成度の評価
会議録の作製方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名の指定	副会長

発 言 者	発 言 内 容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p><配布資料説明> <出席者について> 会長欠席のため、中村副会長が議長代理となる</p>
副会長	<p>2 副会長あいさつ</p>
事務局	<p>3 会議の公開について 傍聴人0名</p>
議長	<p>4 議事 「春日部市市民生活習慣実態調査」の結果報告について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><資料2、資料3に基づき説明></p>
議長	<p>ただいまの説明に対して、質問、意見等あるか。</p>
委員	<p>口腔管理について、学校や公的健診のイメージよりも、数値がよく出ており、良い感じに見える。実際の現場は、就学时健診などで、口腔管理ができていない子と口腔管理が不十分な子と2極化が進んでいると感じている。口腔管理が不十分な子は、昔は1回の健診で、1~2クラスで1人ぐらいであったが、今は1クラスに1人、2人はいる。養育環境が良いと想像できるご家庭と混ざっているので統計を取ると数値としては、あらわれていないようだ。</p> <p>精神疾患のところも、統計にあらわれていないと感じた。行政の支援を受けている子と軽度発達障害で支援を受けていない子との差は大きくなっていると感じている。</p>
議長	<p>他に意見はあるか。</p>
委員	<p>今回は、結果数値報告書なので、数字は出ている通りだが、調査結果に対する評価は前回調査と比較して、横ばいや微増、10%増などとなっている。報告書にすべて載せると膨大なページになるため、興味のある方は、市公式ホームページで、その数値を閲覧できるようになればよい。</p>

発 言 者	発 言 内 容・決定事項
議長	他に意見はあるか。
委員	<p>食生活の報告をみると、中学生、15歳から18歳は、バランスの良い食事をしていない。乳幼児や小学生は、主に母親のアンケートのため、親御さんが一生懸命作ったものを食べている。全体を見て、高齢者の男性は、食事に関心が薄く、妻が作っているため、自分で作らない人が多い。男性の料理教室では、「家内が亡くなったので、米も研げない。」という人がいる。もう少し高齢者の男性も、自分で食事が作れる世の中になっていけばよい。</p> <p>食事バランスガイドの認知度の達成度の評価が、D評価になっている。当初、食事バランスガイドは、食パンの袋に書いてあるほど広められていたが、最近は、食事バランスガイドの記載は減り、どんどん忘れられつつあり、バランスの良い食事が、だんだん薄れていっている。</p>
議長	他に意見はあるか。
委員	<p>「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の頻度」について、中学生までは給食等が出ているので、バランスよく取れているのではないかと思う。夏休みに、親子の料理教室を行っているが、募集をしても人数が少ない。ここを大いに開拓していきたい。</p> <p>青年期は、朝、昼の食事をコンビニ等で、簡単に済ませ偏った食事をしている。一番、身体を作っていくかなくてはいけない時期なので、一番大事なところが忘れられているところをどうしたらいいのか。</p>
議長	<p>わかりました。その辺も踏まえて、偏った食事など改善方法を見つけていただきたいというご意見である。</p> <p>他に意見はあるか。</p>
委員	<p>資料3を見ると、妊娠中のお母さんの不安が多い印象がある。報告書案の178ページでの「妊娠中の不安を取り除くために必要と感じたサービス」では、産後のサポートがあるといいと答えた方が多い。産前産後のサポートも増やしているが、それでもまだ足りていないということも数字でも現実をみた気がした。また、4月から新たな子育てサポートが始まると聞いているので、お母さんたちの不安が少しでも減るように、次回アンケートを楽しみにしている。</p>
議長	他に意見はあるか。

発 言 者	発 言 内 容・決定事項
委員	<p>高齢者支援課の実施しているフレイル事業には、虚弱体質ぎりぎりの方の参加も多い。それに伴い、私たちの活動は「えん JOY トレーニング」というおもりを使った運動を行っている。重りを 100 グラムずつ、手足に付け、音楽に合わせて、10 回ずつの運動を毎週 1 回行い、筋力をつけている。資格のある先生にストレッチ教室をお願いし、春日部市内の地区を回り年 2, 3 回やっている。運動をしている人と運動をしていない人との差は大きい。外に出るだけや話をするだけでも認知症予防になる。健康でない方に、「えん JOY トレーニング」を立ち上げたが、これからもっと広げていきたい。</p> <p>調査結果では、高齢者が健康になった、運動を意識していると書いてあったのでよかった。</p>
議長	<p>この数字を踏まえていかに皆さんに参加していただけるような方向に持っていけるかというご意見である。</p> <p>他に意見はあるか。</p>
委員	<p>この報告書から、よくまとめられていて感心した。</p> <p>健康づくりの方に興味があった。地区の運動会の開催があり、他の地区では、コロナの影響もあり開催していないところもある。地域ぐるみの運動作りが広まっていければよいと感じた。</p> <p>報告書案「12. その他の意見について」、特に心の問題で悩んでいる人たちの意見がとても参考になった。地域の中に、悩みを持った人がいることを感じた。</p>
議長	<p>各方面の委員の方々からご意見をいただき、これを参考に、さまざまな政策、施策等に活かしていただければよい。</p> <p>続いて、「計画目標値 達成度の評価」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><追加資料 計画目標値達成評価に基づき説明></p>
議長	<p>ただいまの説明に対して、質問、意見等があれば挙手をお願いします。</p>
委員	<p>「定期的に歯科健診を受ける人の増加」について、目標値の設定が低い印象を受ける。中学生で 50%、幼児・小学生で 30%と目標値を設定しているが、学校で行う歯科健診を除くものなのか、含むものなのかを、区別するために明記した方がよい。旧学校保健法では、年 1 回歯科健診を実施するとしている。明記しないと、目標値や達成率が</p>

発 言 者	発 言 内 容・決定事項
事務局	<p>無意味になるのではないかという気がする。</p> <p>例えばアンケートの段階で、学校歯科健診以外に受けた方は意識高い人が浮き彫りになる。歯科健診での目標値としては低すぎる気がするので、明確にしたほうが良いと思う。</p> <p>アンケートでは、学校歯科健診も含むのか明記していなかったため、聞かれている側に判断を委ねてしまっている部分があった。次回は、設定を明確にし、次回の目標値も検討していきたい。</p>
委員	<p>中学生、小学生は学校歯科健診、1歳6か月児健診や3歳児健診にて歯科健診を実施しているため、目標値を30%や50%とするのであれば、その前提で、学校歯科健診を含まないなど目標値を明確にした方がよい。</p>
議長	<p>他にご意見はあるか。</p> <p>非常に私も感心している。アンケート結果を解析しながら、市民の健康にどういうふうに寄与していくかを考えていくことが大事である。アンケート調査は何年から実施しているのか。</p>
事務局	<p>計画は、平成26年度からだが、合併前の春日部市の計画も引き継いでいる状況である。</p>
議長	<p>食育推進計画の評価が、C評価が多く、S評価がないということが気になった。</p> <p>他にご意見はあるか。</p>
委員	<p>注目すべき点が、いくつか浮き彫りになっているが、どうしても行政はすべてを広報しようとする感じがする。受け取る側からすると、情報過多になりやすいこともある。例えば、食育について委員から意見が出ていたが、絞った観点での周知でもよい。学術的ではないが、国の例で言えば、「ブロッコリーを食べよう。」と出していた。今年度は、食育に関して、「ブロッコリーを食べよう。」や、妊産婦に焦点をあてるとするならば、「未受診妊婦を減らす。」など、1点に集中して広報していくとよい。すべて広報していくというよりは、受け取る側としては自分に関するカテゴリーが1つでもあればよくなっていくのではないか。</p>
議長	<p>市民が理解しやすく、行動しやすい方法で啓発していくとのご意見である。</p>

発 言 者	発 言 内 容・決定事項
委員	<p>計画目標値達成評価について、アルコール対策は出ているが、薬物乱用やオーバードーズなど、最近話題となることが多い。調査をすることはよいが、調査結果の中にそれらが出てしまうとその数字を見て刺激となり得ることもある。調査しても結果は載せない方がよいと感じた。</p>
議長	<p>他にご意見はあるか。</p>
委員	<p>特にない。</p>
議長	<p>以上をもって本日の議事を終了とする。</p> <p>本日は委員の皆様からいただいた貴重な意見を踏まえ、事務局と会長と私の方で報告書をまとめていく。報告書がまとまり次第、委員の皆様へ配布する。委員の皆様にはご熱心にご審議をいただき感謝する。</p>
事務局	<p>5 その他 令和6年度の第1回の審議会を7月に予定。</p> <p>6 閉会</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきこと証するためここに署名する。</p> <p>令和 6年 3月 8日</p> <p>署名者の職・氏名 春日部市健康づくり推進審議会 副会長 中村 靖史</p>	